

東林館高等学校 通信教育実施計画

科目名(単位数)		現代文B(4)			
対象年次		期別	必要面接時数	レポート数	
原則2年次		通年	4	12	
科目の概要	近代以降の様々な文章について、読むことを中心としつつも総合的な言語能力を身に付ける科目である。				
科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。				
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲
	I 自己を見つめる	・随想的読み方を習得する。 ・具体例と抽象的な記述との関係を理解する。		1	前期
	I 小説を読む(一)	・現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得する。 ・それぞれの場面における登場人物の言葉、行動から、その心情を読み取る。 ・最後の場面やその後の主人公の心情について考える。	1	2	
	I 言葉と生活	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・ことわざの誤用が生じる要因を読み取る。 ・言葉の意味の変遷について理解する。		3	
	I 小説を読む(二)	・小説の語り手の存在について意識しながら、全体の構成をつかむ。 ・作品の主題を理解し、人や人生に対する見方を深める。	2	4	
	I 小説を読む(二) I 詩を味わう	・小説の語り手の存在について意識しながら、全体の構成をつかむ。 ・近代詩の鑑賞のしかたを習得する。 ・表現上の特色について理解する。		5	
	I 小説を読む(三)	・近代の代表的な小説を読解する。 ・登場人物の性格・心理・行動を読み取り、その変化をつかむ。 ・登場人物の生き方と、自己の生き方とを対比して、考えたことまとめる。		6	
	II 生への思索	・論理的な文章の読み方を習得する。 ・メディアとの関わり方について、自己の問題として考える。		7	後期
	II 小説を読む(一)	・現代の短編小説を読解する。 ・小説の構成や語り手の視点を意識し、作者の表現の特徴を理解する。		8	
	II 小説を読む(二)	・まとまった分量のある小説を読解する。 ・物語を場面ごとに分け、それぞれの場面における登場人物の心情の変化を読み取る。 ・題名の意味するところを自身の生き方に引きつけて考える。	3	9	
	II 世界を見つめる	・文章の構成の特徴について理解する。 ・自然と人間のかかわりについて見つめ直し、自らの考えをまとめる。		10	
	II 短歌と俳句	・評論の形をとった文章の読解を通して、近代短歌・近代俳句の鑑賞のしかたを習得する。 ・作品と鑑賞文との対応関係を理解する。		11	
	II 小説を読む(三)	・すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 ・漢文脈を駆使した独特の表現を理解する。 ・主人公の変化にこめられた意味や作品の主題について考える。	4	12	
	評価方法	年度末の成績評価は下記の通り行う。 レポート:50% スクーリング:15% 試験:35% レポート:教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 スクーリング:年間計画に従い、各自で予習・復習に取り組むこと。 試験の得点:追試験の得点は、定期試験の得点と同等には扱わない。			
単位の修得	①レポート:締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング:年間4時間出席すること。 ③試験:前期試験、後期試験を受けること。				
使用教科書等	高等学校改訂版 標準現代文B(第一学習社) 高等学校改訂版 標準現代文B 学習書(NHK出版)				
学習上の留意点	スクーリングの進行にあわせて復習をし、レポートに取り組みましょう。				